

一般社団法人 七福

SHICHIFUKUart LETTER

vol.02

活動報告

〜地域の魅力と福祉をつなぐ、新たな共生のカタチ〜 くだまつ健康パーク施設内

西日本初「やまぐちふぉんと自動販売機」設置発表会





2025 年7月 14 日 会場:くだまつ健康パーク

周南地域在住のアーティスト

櫻井一城さん・さくらゆきさん・杉原幸輔さん、 デザイナーフジイユミさんにご参加いただきました。

ワークショップ マスキングテープで彩るオリジナルポストカード

2025 年 8 月 2 日 会場:周南公立大学

「公開講座 DAY ジョイント 企画」に参加。藏貫信さん・ 佐伯良樹さん・DAIJYU さ んの作品が描かれた絵ハガ キに、こども達がペンや全 国のパラアート作品が描か



れたマスキングテープを使用して装飾。

アーティストさんの作品を楽しみながら新たな作品を制作され、参加された方々と素敵な時間を過ごすことが出来ました。

ごちゃまぜやない×七福 art

2025年8月13日

「やまぐちふぉんと」の作品を使用した「ごちゃまぜ号金魚ねぶた」が多くの方々のご協力のもと完成!! 柳井金魚祭りにて元気いっぱいに担がれました。



「やまぐちふぉんとTシャツ」

櫻井一城さんの作品を使用した チームTシャツを制作

2025年7月24日に周南公立大学で行われた空き家問題を解決し、地元の不動産・物所有オーナー様へ向けてプレゼンする最終発表会にて、企業部学生の方々に着用し



ていただきました。素敵なデザインのTシャツです。

「こだまアートストリート」中間発表会

2025年7月30日 会場: こだまテラス

2026年3月開催に向けて、テーマや込める想い、構想を実行委員長の山田将太郎さんによりお話いただきました。



また周辺店舗店舗さんも開催に向けて、楽しい企画を考案中です。

研修会

2025 年 7 月 31 日 会場:光市 室積小学校

特別支援学級の先生方へ七福 art についての講話福島先生に よる対話型アート鑑賞会「脳が 脱皮する美術館」を開催致し ました。



24時間テレビ48 KRY スペシャル

2025年8月31日

創作活動をするアーティストのみなさんのこと、新たな支援の仕組みづくりに取り組む「七福art」のことを紹介いただきました。番組当日は、藏貫信さん



も生放送に出演。多くの方々に知っていただける機会と なりました。

作品展示

山口銀行徳山支店内 市民ギャラリー

2025年8月18日(月)~10月7日(火)

DAIJYU さん 作品展開催









タイトル:スマイル 素敵な作品です

イベント



2025年11月2日(日)

 $10:00\sim16:00$

室積アートFESを今年も開催。登録アー ティストの方々の原画を展示致しま す!!

ライブペイントやワークショップ。NHK E テレ no art, no life を手掛ける伊勢朋 矢監督作品の映画上映、福島治理事と のトークショーなど企画しています!

七福 art Award

アーティストの発掘・機会創出を目的としたアワード。本アワードは、 単なるコンテストにとどまらず、企業と社会が連携し、アートを通じて 社会貢献を果たす持続可能なソーシャルビジネスとして実施されます。

作品募集開始

HPにて募集要項を掲載しています

※登録アーテストの方々へ

審査の日程が12月から1月へ変更となりました。 2026年3月開催「こだまアートストリート2026」にて 作品を展示致します。



アートレンタル

やまぐちダイハツ販売株式会社様県内拠点店舗と本社、15ヶ所に導入いただきました

記者会見 2025年8月1日

アーティストの収入支援・社会参加、その相談窓口を担っていただく協業事業について、山口県庁記者クラブ にて会見させていただきました。









U-CAR 山口店



宇部店



宇部東店



下関店



新下関店



岩国店



山口店

山口ダイハツ販売株式会社





小野田店



長門店



徳山店



荻店



美袮店

※2025年9月時点 五十音順



防府店



多くの企業様にご契約・アーティストの作品を展示いただきました。

アサヒ工業株式会社 様 亜細亜物産株式会社 様 有近真知子 様 石山電気株式会社 様 いそべとしえ 様 宇部工業株式会社 様 大内一也 様 Café Agora 様 河口雅邦公認会計士事務所 様 木本商事株式会社 様 共進株式会社 様

株式会社京瀧 様 くだまつ健康パーク様 ケミテック周南株式会社様 株式会社建工設備 様 学校法人島田学園 きんこう保育園 様 周南システム産業株式会社 様 周南病院 様 社会福祉法人 城南学園 様 株式会社タイカメンテナンス 様 武市塾様 たけの子クリニック 様

株式会社巽設計コンサルタント 様 遠石八幡宮 様 株式会社トクヤマ 様 徳機株式会社 様 株式会社ニッシンイクス 様 有限会社 ハラダ 様 福田りえこ 様 株式会社福田塗装店 様 株式会社 丸久 様 山口エスエスサービス株式会社 様 株式会社山口銀行徳山支店 様

山口ダイハツ販売株式会社 様 (下関店・新下関店・小月店・ 小野田店・宇部店・宇部東店・ 山口店・防府店・徳山店)・ 岩国店・萩店・長門店・美袮店・ UC 山口店・本社) 山田石油株式会社 様 吉岡法律事務所 様



登録アーティスト紹介

佐伯良樹

Yoshiki Saeki

1989 年生まれ 萩市在住









臧貰 信

1969年生まれ 萩市在住



可愛く愛らしい動物をモチーフにしたイラストや、人々が生活する風

やさしさ溢れる作品、独自の感性で描かれた動物たちは見ている人

自宅前の「アトリエ藏」で、絵画や絵本、動物の立体作品を制作

下書きせず「緻密な形」をつなぎ合わせ一つの形にして行く。パズルのよう に組み合わされた形は変化していき、どんな作品になるかは完成するまで彼

自身も分からない。作品の多くは宇宙とロボットをテーマにしたものが多い。

ずっと描き続けたいと思っているテーマである。現在はスーパーの青果部門

で働きながら、休憩時間にはスケッチブックに絵を描き貯めている。スケッ

チブックはアイデア帳のようなものであり、この中で生み出されたものが新

たな作品のヒントになっていると同時に彼の作品の面白さにつながっている。

カラフルな細い縞模様を得意とする独自の世界観は素晴らしく、動物や乗り物をモ

チーフとして作品を作り上げる。細い縞模様はそれぞれ違う色を使い分け、思わず

施設の生活支援員の似顔絵も書き、その人らしい明るさやイメージを縞模様で表現して

いる。本人はシャイな部分もあるが、作品が評価されることは、生活の活力となっている。

作品を通して沢山の人と関われるようになったのも本人の楽しみとなったのではないか。

創作活動をとおして想いを表現し、言葉にできないもどかしさか

ら自由になっている。やわらかくてあたたかい気持ちや、そのと

きその瞬間に感じたことを、色を浴びるように、思いのままに描

彼自身の世界観が確立されており、次の作品はどんなものになるのか楽しみである。

異空間に迷い込んでしまったと錯覚してしまうほど見る人を魅了する。

景などからストーリー性のある作品を描いています。

を楽しい気分にさせてくれます。数多くの賞を受賞。





自分の目で見たもの、感じたものを、独特のオリジナリティで様々な想い の世界観を創り上げ描いている。独自の色彩感覚にてカラフルに描かれた 作品には、自分や家族との生活、たくさんの人との関わりから生まれてく

るメッセージが入っています。数多くの賞を受賞。新しい空気や感触を確 かめながら、心の世界観をたくさんの色でキャンパスいっぱいに描き完成 した作品。多くの方に楽しんで感じてもらえることが作者の最大の喜びで ある。

秋田健作

1997生まれ 下松市在住







DAIJYU

しています。

1999年生まれ 山口市在住







小学校高学年の頃、身近な人の頭足人を描きその顔の中に格子を入れる。 中学生になると大判カレンダーの裏に格子のみを油性ペン「マッキー」 で描く。格子の目は大きく、先天性白内障のため見みえにくかったのだ と思われる。19歳の両目手術後に細かい格子の表現になる。大判カレ ンダー裏紙のしっかりとした紙質・特性を好み、力強い線で格子模様を 描いている。

Kazuki Sakurai







宇部市在住 うべくるみ園 入所部あゆむ所属







世界は彼にとって大きな「キャンパス」である。周南市の山間にある障がい者支援施設「つ くし園」が彼の生活拠点であり、生活空間が彼の作品となっている。「文字」を図形のよ うに捉え、配列、色鮮やかに表現。作品となる対象物は、紙媒体に留まらず、居室の床や壁、 衣服など、生活に関わる全ての物を「作品」に変えてしまう。気付いた時にはそこに作品 が存在している。表現された「文章」は時に、大好きな麻雀ゲームに登場する偉人の名、 欲しい物、やりたい事など様々である。彼の作品の魅力となる根源は、作品(文字)に込 められた彼の「想い」であり、作品は彼にとっての「意思表現」の媒体なのではないだろうか。

タカノリ

1971 年生まれ 平生町在住







さくらゆき

周南市在住

いている。







独学で絵を学び、2021年6月より絵を本格的に描き始める。 28歳より、心の病気を発症し、通院しながら医療機関で働きつ つ、空いた時間に絵を描き始める。色を塗る段階がとても好きで、 絵画は自分の人生においてとても大切なものとなっている。 将来、画家として成功する夢を持っている。

Sato Shunsuke







松田竜義

宇部市在住 うべくるみ園 入所部 あゆむ所属







小学生の頃通い始めた絵画教室で最初は大好きな扇風機の絵ばかり 描いていましたが「好きなものを好きなだけ描かせるのが良い」とい う先生のご指導の下、だんだん描く対象物が増え、やがて独特なデザ インが生まれてきました。現在はキャンバスいっぱいに広がり重なる色 と形を、とことん追求中。

所属先ではイラストを描く等の好きな作業も含めた様々な経験を積ん でいるところです。

車や身近な人、自分の持ち物など、好きなものを細かく並べて描くことを得意と する。まるで方眼紙のようにマス目を区切り、細かくカラフル描いていく。特に 上から見た車の工場のようにも見える車の作品は、観た者を圧倒させる。彼自身 明るい性格で、作品を観た人の心が温まるような世界観がある。生活支援員の 似顔絵を描き施設に掲示することもあり、色んな人に自身の作品を称賛されるこ とが励みとなっている。毎日絵を描くことに没頭しており、作品を見せながら様々 な絵の紹介をしてくれる。これからも彼の笑顔と素敵な絵を期待している。

MAYUKO IKEDA















公募展での受賞をきっかけに、自身のインスタグラム(@mayuko_315art)で 様々な作品を発信している。大まかなイメージが浮かぶと、下描きせず色をのせながら 思うままにクレヨンを走らせる。出来上がった作品を眺めながら「これは何を表してい るのか」と無意識を分析するのが完成後の楽しみ。19歳で精神に違和感を覚え、後 に統合失調症と診断される。社会貢献やSDGsに関心があり障がい者や女性としての 自己を自覚し、仕事勤めの合間に大切な自己表現の一つとして絵を描いている。社会へ 向けた深い意味を持つ作品、デザイン的な作品やなりゆき任せで描かれる作品もある。

クーピーやクレヨン、アクリル絵の具等様々な道具を使い描き

私の描いた絵を見て、ほっこりしてもらえると幸いです。

nanamı

2006 年生まれ 光市在住









年生まれ 周南市在住 ごスセンタ - けあぽーときゃんぱす 所属







動物や植物をもとにそこから感じた想像の世界、日常の生活の中 から生まれた世界などを自由にスケッチブックに描いている。 ペンや水彩絵具にて細部まで丁寧に描かれた表現力豊かな作品。 やさしさあふれる楽しい世界をお楽しみください。

絵をかくこと、音楽をきくこと、演奏すること、旅行すること、ケーキを 食べること、お寿司を食べること。好きなことやものがたくさんあります。 旅行先で必ず購入するミニタオル。気づいたらタオルはカラフルな糸の山 になり、カラフルな糸をくるくる丸め、絵の具で色ぬりしたボードの上へ。 きれいな色が大好き。たくさんの色を自由に使ってリズムを奏でながら作 品を描いています。

KENTA

1995 年生まれ 下松市在住







Yoshikazu Matsuo







小さい時から絵を描くことが好きです。

高校生の時、やっと通える絵画教室を見つけ、それからずっとそ の場所に行き、描くことを楽しんでいます。

動物を描くことが多いのですが、最近は宇宙に興味があります。

松尾 仁和

1972 年生まれ 柳井市在住

3歳の時、知的障がい者の判定を受ける。

横浜国立大学付属養護学校入学。

小学3年生の頃、絵日記始める。横浜国立大学付属養護学校高等 部卒業。

父の実家である柳井市に引っ越す。

お庭に咲く花を摘み、絵を描くのが好きです。

Atsuki









HIROAKI

1996 年生まれ 下松市在住







休日は、大好きな動物に会いに出かけます。発達障害(ADHD、自閉、知的) があり、幼少期は言葉でのやり取りが難しく、好んで高い所に居ました。 気をつけていてもすぐに見失ってしまうほど多動でしたが、偶然参加した パステル画体験ではずっと席に座って色遊びを楽しんでいました。13歳 からパステル画教室『アートビレッジ 39』に通いはじめて以降、動物の 絵を描いています。ほっこりしていて思わずクスッと笑顔になるような動 物画で、どんな生き物も愛おしい存在なのだと気付かせてくれます。描 き上がった動物と会話しているような独特なタイトルも魅力のひとつです。

13 才の時より、遊洋子先生に師事し、以来遊工房にて月1~2回絵を 描いています。特に紙版画で削る力強い線は、彼独特の持ち味が出て おり、色選びにも彼特有の感性が秘められています。制作に真剣に、 そしてユーモラスな気持ちで向き合い、一つ一つの作品をじっくり丁寧 に仕上げています。

持ち前の明るさと個性あふれた作品は見る人を勇気づけてくれます。

山内 崇敬







高校 2 年の時に空間恐怖症をきっかけに心身を壊し、生きていくために、 そこにあっ た紙とペンを取り描き始めた。以来、絵画をはじめ彫刻、詩や小説などの文筆まで、 さまざまな表現を独学で追求し、作り続ける。常識を疑い、新しくけれど当たり前 の感覚。各個人がいつの間にか忘れてしまっている感覚を呼び起こす起爆剤になり たい。ただ「こういうもの」の意識を脱ぎ去りたい。何よりもまっさらな素人のおお らかさをもって。現在は自宅アトリエにて、猫やニワトリたちと、自然の中で暮らし、 創作を続けている。自己と向き合い、下描きはせずに何度も塗りつぶしながら作品 を完成させることが多い。アートは生活の中にあるという思いから、アトリエや家中 を DIY して絵を描き、アートハウスを作りたいと考えている。

Mana





小さい頃は多動とその好奇心旺盛な性格から家族はハラハラしてきま したが、本人はポジティブに、マイペースに人生を楽しんでいます。 美味しいものや可愛いものが大好き。幼い頃は左手に持った鉛筆で 下書きを描きながら右手のクーピーで色を塗っていく二刀流で、最近 はパソコンや ipad で地元下関の風景や動物たち、カフェのメニュー やスイーツなど様々なイラストを描いています。

·般社団法人 七福

七福artショールーム 喫茶はらだ内 山口県光市室積3丁目3-15 Tel:070-6693-2543 Mail:info@shichifukuart.com

